

aluminum and garnet (Er: YAG) laser for the treatment of peri-implant disease: a study of clinical, microbiological, and biochemical markers. 12th Asian Pacific Society of Periodontology Meeting. September 22-23, 2017

- 5) 稲野辺紫巳, 荒井良明, 小川信, 菅野亜紀, 高嶋真樹子, 河村篤志, 山崎裕太, 魚島勝美. 人工歯肉付きインプラントブリッジに対するプロフェッショナルケア後の細菌数と患者満足度の評価. 第47回公益社団法人日本口腔インプラント学会・学術大会 2017年9月22-24日
- 6) 荒井良明, 高嶋真樹子, 河村篤志, 山崎裕太, 小林正治. 区域切除後に再建された下顎骨に対し仮骨延長術により垂直的骨造成を行った4症例. 第47回公益社団法人日本口腔インプラント学会・学術大会 2017年9月22-24日
- 7) 渡邊純奈, 片桐 渉, 大杉将嗣, 酒井 陽, 岡部一登, 相村有紀子, 坂口晃平, 鶴田剛士, 外山直人, 日比英晴. 他家骨髄由来間葉系細胞の移植による骨再生の検討. 第37回日本口腔インプラント学会中部支部大会 2017年11月12日. 愛知県, 名古屋
- 8) 星名秀行, 勝見祐二, 山田一穂, 上松晃也, 今井秀明, 魚島勝美, 高木律男, 金丸祥平, 小田陽平, 小林正治. 下顎骨臼後管の損傷による合併症出血および神経障害について. 第21回公益社団法人日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会 2017年12月9日10日. 富山市, 富山国際会議場
- 9) 小島 拓, 船山昭典, 加藤祐介, 長谷部大地, 三上俊彦, 芳澤享子, 小林正治. 下顎骨区域切除術における三次元立体モデルを用いて作製したサージカルガイドの有用性. 第21回公益社団法人日本顎顔面インプラント学会総会・学術大会 2017年12月9日10日. 富山市, 富山国際会議場
- 10) Kohya Uematsu, Hajime Ishiguro, Takashi Ushiki, Masaki Nagata, Koh Nakata, Tomoyuki Kawase. Tissue-engineered human osteogenic periosteal sheets recruit bone marrow stem cells to their implantation sites. Academy of osseointegration 2018年2月28日-3月2日. ロサンゼルス, アメリカ
- 11) 土屋周平, 清水 忍, 片桐 渉. 骨髄由来間葉系細胞による顎骨再生療法の評価と臨床展開. 第17回日本再生医療学会総会 2018年3月21-23日. パシフィコ横浜, 横浜市
- 12) 坂口晃平, 酒井 陽, 片桐 渉, 若山有子, 鶴田剛士, 渡邊純奈, 日比英晴. 骨髄由来間葉系幹細胞が分泌するエクソソームによる新たな骨再生. 第17回日本再生医療学会総会 2018年3月21-23日. パシフィコ横浜, 横浜市

- 13) 上松晃也, 石黒創, 牛木隆志, 永田昌毅, 星名秀行, 今井秀明, 中田光, 川瀬知之. 骨膜シートは移植局所に骨髄由来細胞を動員する. 第17回日本再生医療学会総会 2018年3月21-23日. パシフィコ横浜, 横浜市

【研究会発表】

【受賞】

- 1) Kubota T, Nemoto Y, Nohno K, Nezu A, Horimizu M, Morozumi T, Yoshie H: Clinical and three-dimensional evaluation of combinational periodontal regenerative therapy using enamel matrix derivative, deproteinized bovine bone mineral with or without collagen membrane. Excellent Clinical Research Awards, National Symposium OSTEOLOGY JAPAN, June 3-4, 2017.

【その他】

- 1) 魚島勝美: 日本学術振興会科学研究費補助金審査委員
- 2) 魚島勝美: 医療系大学間共用試験実施評価機構臨床実習後 OSCE 準備検討委員会歯学系 WG 委員
- 3) 魚島勝美: 日本補綴歯科学会教育問題検討委員会委員
- 4) 魚島勝美: 日本補綴歯科学会評議員
- 5) 魚島勝美: 日本歯科医学教育学会評議員
- 6) 魚島勝美: 日本歯科医学教育学会国際化推進委員会委員
- 7) 魚島勝美: 新潟歯学会評議員
- 8) 魚島勝美: 口腔病学会評議員
- 9) 魚島勝美: 歯科技工士試験委員
- 10) 魚島勝美: 日本補綴歯科学会専門医制度検討委員会委員
- 11) 魚島勝美: 日本補綴歯科学会雑誌 査読
- 12) 魚島勝美: J P O R 査読

顎関節治療部

【著書】

- 1) 高木律男: 榎本昭二監修: 最新口腔外科学第5版, 第5章2. 先天異常の治療. p717-721, 726-734, 第5章7. 良性腫瘍および腫瘍類似疾患の治療. p798, 医歯薬出版, 東京, 2017.

【論文】

- 1) Takashima M, Arai Y, Kawamura A, Hayashi T, Takagi R.. Quantitative evaluation of masseter muscle stiffness in patients with temporomandibular disorders using shear wave elastography. J Prosthodont Res. 2017 61(4):

432 - 438.

- 2) Nagai K, Domon H, Oda M, Shirai T, Ohsumi T, Terao Y, Arai Y. Antimicrobial activity of ethylene-vinyl acetate containing bioactive filler against oral bacteria. *Dent Mater J.* 2017; 36(6):784-790.
- 3) Suda D, Takatsuji H, Saito N, Funayama A, Niimi K, Tadaharu Kobayashi T: Septic arthritis of the temporomandibular joint without an apparent source of infection: a case report. *OJST. Open Journal of Stomatology*, 2017, April, 7(4), 242-249
- 4) Daisuke Suda, Atsushi Ohazama, Takeyasu Maeda, Tadaharu Kobayashi: The effect of bone mass and architecture on mandibular condyle after mandibular distraction. *Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol.* 2017 Oct; 124(4): 339-347. doi: 10.1016/j.oooo.2017.05.472. Epub 2017 May 25.
- 5) Tanaka M, Yamashita-Mikami E, Akazawa K, Yoshizawa M, Arai Y, Ejiri. Trabecular bone microstructure and mineral density in human residual ridge at various intervals over a long period after tooth extraction. *Clin Implant Dent Relat Res.* 2018 Mar 6. doi: 10.1111/cid.12591.
- 6) Takashima M, Arai Y, Kawamura A, Uoshima K. Risk factors associated with post-loading implant loss of removable and fixed implant-supported prostheses in edentulous jaws. *J Prosthodont Res.* 2018 Mar 8. pii: S1883-1958(18)30004-5. doi:10.1016/j.jpor.2018.01.004 .
- 7) 高嶋真樹子, 奥村暢且, 荒井良明, 河村篤志, 田中裕, 高木律男. 顎関節症長期病悩患者におけるエゴグラムチェックリストを活用した自我状態の検討. *日本顎関節学会雑誌*, 29 巻 2 号 : 92-99 頁, 2017.

【招待講演・シンポジウム】

- 1) 小林正治 : 顎矯正手術が顎関節に及ぼす影響第 17 回東京歯科大学外科的矯正治療勉強会. 2017 年 7 月 13 日

【学会発表】

- 1) Roxana Stegaroiu, Kouichi Kurokawa, Kazuho Yamada, Arai Yoshiaki, Hideyoshi Nishiyama, Shigeo Tanaka. A new method to predict stress around dental implants using 3D-finite element method (FEM) with patient computed tomography images and bite force data. *Congresul Român de Stomatologie cu Participare Internaționala (The Romanian Dentistry Congress with International Participation, 2017), Bucharest, Romania,*

15-17 June 2017. In: Emilian Hutu (ed.), *Aspecte terapeutice de demult și tratamente actuale ale stomatologiei românești: Volum de rezumate ale lucrărilor susținute în cadrul Congresului Român de Stomatologie cu Participare Internaționala.* București: Medbook, 2017: 25-26.

- 2) 鈴木英弘, 高木律男, 池田順行, 大貫尚志, 齋藤太郎, 八木 稔 : 学童期検診における開口量の変化と顎関節症状(顎関節音と疼痛)の長期縦断的調査. 第 50 回新潟歯学会総会, 新潟市, 2017 年 4 月 15 日. 第 50 回新潟歯学会総会抄録集 7 頁, 2017.
- 3) 山崎裕太, 荒井良明, 河村篤志, 高嶋真樹子, 永井康介. 接着操作が根管内の気泡混入と接着力に及ぼす影響. *日本補綴歯科学会第 126 回学術大会*, 横浜市, 2017 年 6 月 30-7 月 2 日.
- 4) 齋藤太郎, 池田順行, 大貫尚志, 西山秀昌, 中山美和, 高嶋真樹子, 林 孝文, 荒井良明, 高木律男 : 関節円板上関節腔面に沿って骨組織形成を認めた滑膜性骨軟骨腫症の 1 例. 第 30 回日本顎関節学会総会・学術大会, 横浜市, 2017 年 7 月 29-30 日. 第 30 回日本顎関節学会総会・学術大会プログラム抄録集 97 頁, 2017.
- 5) 大貫尚志, 池田順行, 齋藤太郎, 上野山敦士, 北村厚, 中谷暢佑, 新國 農, 西山秀昌, 高木律男 : 当科における過去 11 年間の小児関節突起骨折症例の臨床的検討. 第 30 回日本顎関節学会総会・学術大会, 横浜市, 2017 年 7 月 29-30 日. 第 30 回日本顎関節学会総会・学術大会プログラム抄録集 114 頁, 2017.
- 6) 加藤祐介, 三上俊彦, 長谷部大地, 小林正治 : 当科における関節突起骨折に対する臨床統計学的検討 第 30 回日本顎関節学会総会 第 30 回日本顎関節学会総会・学術大会, 横浜市, 2017 年 7 月 29-30 日. 第 30 回日本顎関節学会総会・学術大会プログラム抄録集 117 頁, 2017.
- 7) 高嶋真樹子, 荒井良明, 河村篤志, 山崎裕太, 新國農, 瀬尾憲司, 高木律男. ボツリヌス毒素療法を施行した慢性咀嚼筋筋膜痛の 1 例. 第 30 回日本顎関節学会総会・学術大会, 横浜市, 2017 年 7 月 29-30 日. 第 30 回日本顎関節学会総会・学術大会プログラム・抄録集 118 頁, 2017.
- 8) 稲野辺紫巳, 荒井良明, 小川信, 菅野亜紀, 高嶋真樹子, 河村篤志, 山崎裕太, 魚島勝美. 人工歯肉付きインプラントブリッジに対するプロフェッショナルケア後の細菌数と患者満足度の評価. 第 47 回日本口腔インプラント学会学術大会, 仙台市, 2017 年 9 月 22-24 日. *日本口腔インプラント学会誌* 第 30 巻特別号 : 39 頁, 2017.
- 9) 荒井良明, 高嶋真樹子, 河村篤志, 山崎裕太, 永井

- 康介, 小林正治. 区域切除後に再建された下顎骨に対し仮骨延長術により垂直的骨造成を行った4症例. 第47回日本口腔インプラント学会学術大会, 仙台市, 2017年9月22-24日. 日本口腔インプラント学会誌第30巻特別号: 41頁, 2017.
- 10) 鈴木英弘, 高木律男, 池田順行, 大貫尚志, 齋藤太郎: 学童期検診における開口量の変化と顎関節症状(顎関節音と疼痛)の長期縦断的調査. 第29回日本小児口腔外科学会総会・学術大会, 新潟市, 2017年11月17-18日. 第29回日本小児口腔外科学会総会・学術大会プログラム抄録集 91頁, 2017.
 - 2) 高木律男: 「顎関節症の新分類と本院顎関節治療部の対応」平成29年度新潟大学口腔外科歯科麻酔科同門会・学術講演会. 新潟市, 2017年7月8日.
 - 3) 高木律男: 日本顎関節学会 指導医講習会. 第30回日本顎関節学会, 横浜市, 2017年7月28日.
 - 4) 高木律男: 顎関節症を診るー新分類での診断と治療ー. 中越病院歯科協議会, 長岡市, 2017年11月8日.
 - 5) 池田順行: 新潟県診療報酬支払基金学術講演会「顎関節症の新しい概念と病態分類ーDC/TMDを中心にー」, 新潟市, 2017年11月28日.

【研究費獲得】

- 1) 池田順行: 顎関節滑膜組織内での疼痛伝達機序の解明-滑膜表層細胞と神経ペプチドに着目して-. 平成28-30年度日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究(C), 計 3,200千円. 課題番号 16K11680.
- 2) 山口泰彦, 服部佳功, 小野高裕, 荒井良明(研究分担者)ほか. マルチセンターリサーチによる日中覚醒時ブラキシズムの診断基準確立への挑戦. 日本学術振興会科学研究費補助金研究、基盤研究(B), 平成29-31, 計 9750千円. 課題番号 16K11588.
- 3) Stegaroiu Roxana, 黒川孝一, 荒井良明(研究分担者)ほか: インプラント検討症例の残存歯咬合力を用いたヒト生体骨梁モデルの3次元有限要素解析, 日本学術振興会科学研究費補助金研究、基盤研究(C), 平成28-30, 計 4680千円. 課題番号 16K11588.
- 4) 荒井良明: 顎関節治療に関する研究助成. サンメディカル(株) 寄付金 2017年5月.

【受賞】

- 1) 中谷暢佑, 高木律男, 岡本圭一郎: セロトニン再取り込み阻害薬は繰り返しストレスにより咬筋の侵害受容反応の増強を抑制する. 第30回日本顎関節学会総会・学術大会最優秀ポスター賞, 横浜市, 2017年7月29-30日.
- 2) 稲野辺紫巳, 荒井良明, 小川信, 菅野亜紀, 高嶋真樹子, 河村篤志, 山崎裕太, 魚島勝美. 人工歯肉付きインプラントブリッジに対するプロフェッショナルケア後の細菌数と患者満足度の評価. 第47回日本口腔インプラント学会学術大会・歯科衛生士優秀発表賞(ヒューフレディ賞), 仙台市, 2017年9月22-24日.

【その他】

- 1) 高木律男: 「魅力ある顎関節外科の歴史は繰り返すか?」日本顎関節学会雑誌巻頭言, 日本顎関節学会雑誌. 29(3), 2017